

国立国府台医療センター

入院のご案内

HOSPITALIZATION GUIDEBOOK

国立健康危機管理医療研究センター
国立国府台医療センター



はじめに

この度の入院に際し、心よりお見舞い申し上げます。
このパンフレットは、入院日までにご確認いただきたいことを
まとめておりますので、患者さんをはじめ、ご家族のみなさま
にもご一読いただきますようお願いいたします。
患者さんの一日も早いご回復を心から願っております。

入院の手続きについて

- 入院当日は指定の時間までに当院へお越しください。
- 入院が決まりましたら、入院受付(6 番窓口)で入院手続きをしてください。
※マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナ保険証を設置しているカードリーダーにかざしてから入院受付(6 番窓口)で入院手続きをしてください。
- 入院予約は基本的には期日指定です。それ以外の場合は、当院から入院日を後日ご案内します。
- 入院キャンセルや入院日の変更をご希望の際は、外来主治医にご相談ください。
- 入院時、入院中は、付き添いの方を含めマスクの着用をしてお越しください。

入院中の他医療機関受診について

- 入院中に他の医療機関での受診、お薬の処方を受ける(ご家族がお薬を受け取りに行く場合も含む)ことは原則できません。他の医療機関での受診が必要な場合には、医師や看護師までご相談ください。申し出なく、他の医療機関を受診された場合は、その医療費は実費で患者さんのご負担になることがありますのでご注意ください。

Contents

入院の手続きについて	2
入院中の他医療機関受診について	2
入院時に準備していただくもの	3
退院の手続き・入院費の精算について	4
診断書・証明書等の文書の受付について	5

入院中の生活について

入院中のスケジュール	7
食事について	7
面会について	8
付き添いについて	8
外泊・外出について	8
入院中のお願い	8

病棟内の設備について

病室内テレビ・冷蔵庫・Wi-Fi	9
セーフティーボックス	9
電話	9
シャワー浴	9
コインランドリー	10
ラウンジ	10

その他

病棟・病室について	10
持ち込み品について	10

臓器提供意思に対する方針	11
総合相談窓口のご案内	12

安全管理について

転倒・転落予防へのお願い	13
氏名・生年月日の確認のお願い	14
お名前の表示について	14

入院中の感染防止について	15
災害・非常時について	16
患者さんへのお願い	17
病棟配置図・フロアマップ	17
院内設備について	19
特別室のご案内	20
国立国府台医療センターの理念・基本方針、	21
患者さんの権利、患者さんへのお願い	21
個人情報の利用目的について	22

入院時に準備していただくもの

入院受付(6番窓口)でご用意いただきたいもの			持ち物		
1	診察券		1	パジャマ	○ ★
2	入院申込書		2	下着	○ ★
3	身元引受書兼診療費等支払保証書		3	靴下	○ ★
4	マイナ保険証 資格確認書		4	タオル	○ ★
5	介護保険証		5	バスタオル	○ ★
6	限度額認定証		6	ティッシュペーパー	★
7	その他各種受給者証		7	プラスチック製コップ(割れないもの)	★
8	印鑑		8	箸・金属製スプーン	★
病棟看護師にお渡しください			9	歯磨きセット	★
1	内服薬、常備薬＊		10	シャンプー・リンス	★
2	お薬手帳		11	ボディーソープ	★
3	薬局で発行している 「薬剤情報提供書(説明書)」		12	ヘアブラシ	★
			13	マスク	○ ★
			14	イヤホン(テレビをご覧になる方)	★
			15	髭剃り(使用する方のみ)	★
			16	上ばき(かかとがあり滑りにくいもの)	★
			17	眼鏡(ケースも持参ください)	
			18	義歯(ケースも持参ください)	★ ケースのみ
			19	補聴器(ケースも持参ください)	
			寝たきりの方や介助が必要な方に さらにご用意いただきたいもの		
			20	紙おむつ	○ ★
			21	尿とりパット	○ ★
			22	リハビリパンツ	○ ★
			23	ストロー付フタ付コップ	★
			24	ストロー	★
			25	口腔ケア用品(モアブラシなど)	★
			26	洗濯物を入れる袋	

- ・紛失防止のため、全ての物に記名をお願いします。
- ＊飲み薬、注射薬、塗り薬、吸入薬、貼り薬、目薬等
- ・入院日数分をお持ちください。
 - ・入院日数が不明な場合は2週間分程度をお持ちください。
 - ・現在使用していないお薬は持参不要です。
 - ・2階病棟には持ち込めない物がございます。病棟にご確認ください。
 - ・お薬のシートは細かく切らずにそのままお持ちください。
 - ・持参薬は必ず看護師にお渡しください。
- 「○」マークのあるものはレンタルがあります。
「★」マークのあるものは売店で販売しています。
- ・パジャマ・タオル・紙おむつなどのレンタル(実費負担)を行っております。希望される方は申し込みをしてください。
- ・病状によっては他ににご用意いただくものもあります。その際は入院後病棟看護師よりご案内いたします。

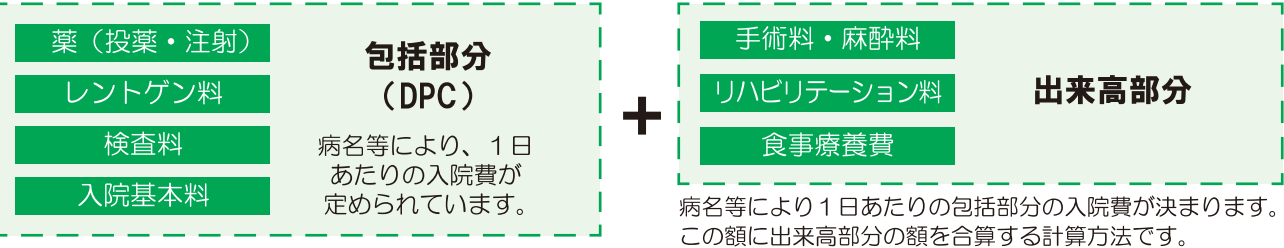
退院の手続き・入院費の精算について

- 退院には主治医の許可が必要です。退院日は、病棟師長と相談してください。
- 退院当日、入院費の計算ができましたら病棟へ連絡いたします。
- 当院はDPC対象病院ですので、「包括払い(DPC/PDPS)方式」で算定いたします。場合によっては該当せず、出来高のみでの算定になることもあります。
- お支払いは、1階会計受付(5番窓口)でお願いします。



【入院診療費の計算案内】

DPC制度とは DPC方式は出来高払い方式と異なり、入院患者さんの疾患ごとに厚生労働省で決められた1日当たりの入院費用を決め、そこに手術やリハビリなどを組み合わせて診療費を計算する新しい方式です。



【入院費のご精算について】 ※入院費は、原則退院時にご精算をお願いします。

- ①退院時精算…退院前日(土日の場合は金曜日、祝日の場合は前日)の夕方に、入院費の概算額を病棟スタッフ等よりお知らせします。
- ※ただし、急きょ退院が決定した場合等で、退院日以降に請求額が決定し、請求書を「身元引受書兼診療費等支払保証書」の支払義務者様あてに郵送させていただく場合もございますので、ご了承ください。
- ②入院費は月末締めとなります。翌月以降も入院する場合は、毎月10日以降に請求書を「身元引受書兼診療費等支払保証書」の支払義務者様あてに郵送します。※ご希望の場合は、患者さんへ直接請求書をお渡しすることも可能ですので、お申し出ください。
- 期日までに会計受付(5番窓口)、または自動精算機でお支払いください。それ以外は、時間外受付でお支払いください。

	平日	土・日・祝日
会計受付(5番窓口)	8:30～17:15	—
自動精算機	8:30～17:15	—
時間外受付	17:15～8:30	24時間対応

現金でのお支払いの他、各種クレジットカードでのお支払いも可能です。(※電子マネーは、お取り扱いできません)当院指定の口座への銀行振込みでのお支払いも可能です。(銀行振込みでお支払いをし、領収証が必要な場合は会計受付までご連絡ください。)

領収証は確定申告等に必要となる場合がありますので大切に保管してください。

診断書・証明書等の文書の受付について

- 入院中であっても、診断書・証明書等の書類発行のご依頼は、文書受付（1番窓口）へお申し出ください。

※フリー書式の文書や、持ち込みの用紙がなく文書作成をご希望の場合は、文書受付（1番窓口）にてご相談いただくようお願いいたします。

- 書類紛失防止のため、病棟へ書類を預けることはおやめください。

文書受付（1番窓口）	平日 9:00～17:00
電話でのお問い合わせ	平日 9:00～17:00 ☎047-372-3501



- 上記以外の時間はお受けできませんので、ご注意ください。
- その他、診断書・証明書等の文書のことでご不明な点やご相談がある場合も、文書受付へお電話いただくようお願いいたします。

高額療養費制度について

高額療養費制度では、医療機関より請求された医療費の全額を支払ったうえで申請することにより、自己負担限度額を超えた金額が払い戻されます。

しかし、一時的にせよ多額の費用を立て替えることになるため、経済的に大きな負担となります。これまでは、窓口での支払いを自己負担額までにとどめるためには、あらかじめ保険証発行元へ申請し、「限度額適用認定証」の交付を受け、医療機関の窓口で提示が必要でしたが、オンライン資格確認に同意いただくと「限度額適用認定証」の交付申請・手続きが不要になります。

※オンライン資格確認に同意いただいても確認できない場合、患者さんご自身で「限度額適用認定証」の申請が必要になります。

●70歳未満の方

適用	所得区分	自己負担限度額（月額）	自己負担限度額（年額）
ア	標準報酬月額 83万円以上	270,300円 + (医療費－901,000円) × 1% [140,100円]	1,680,000円
イ	標準報酬月額 53万円～79万円	179,100円 + (医療費－597,000円) × 1% [93,000円]	1,110,000円
ウ	標準報酬月額 28万円～50万円	85,800円 + (医療費－286,000円) × 1% [44,400円]	530,000円
エ	標準報酬月額 26万円以下	61,500円 [44,400円]	530,000円（※条件により410,000円）
オ	住民税非課税等	36,900円 [24,600円]	290,000円

※金額は1ヶ月あたりの限度額 ※〔〕内の金額は多数該当(直近1年間に3回以上高額療養費の支給を受け、4回目以降の限度額)
※医療費とは10割負担での金額になります。 ※上記の表には、食事負担金・その他の自費(個室・病衣等)は含まれません。

●入院時食事療養費の標準負担額（1食につき）

一般（70歳未満）	標準負担額（1食当たり）	
一般（限度額区分ア～エ）	550円	
非課税世帯（限度額区分オ）	過去1年間の入院期間が90日以内	270円
	過去1年間の入院期間が90日超	220円

●70歳以上の方

負担割合		所得区分	自己負担限度額（月額）	自己負担限度額（年額）
3割	Ⅲ	年収約 1,160 万円以上 / 課税所得 690 万円以上の方	270,300 円 + (医療費－ 901,000 円) × 1% [140,100 円]	1,680,000円
	Ⅱ	年収約770万円～1,160万円 / 課税所得380万円以上の方	179,100 円 + (医療費－ 597,000 円) × 1% [93,000 円]	1,110,000円
	Ⅰ	年収約370万円～770万円 / 課税所得145万円以上の方	85,800 円 + (医療費－ 286,000 円) × 1% [44,400 円]	530,000円
2割 1割		一般	61,500 円	530,000円
		住民税非課税Ⅱ	25,700 円	290,000円
		住民税非課税Ⅰ	15,700 円	180,000円

※金額は1ヶ月あたりの限度額 ※〔〕内の金額は多数該当(直近1年間に3回以上高額療養費の支給を受け、4回目以降の限度額)
※医療費とは10割負担での金額になります。 ※上記の表には、食事負担金・その他の自費(個室・病衣等)は含まれません。

●入院時食事療養費の標準負担額（1食につき）

70歳以上の高齢者	標準負担額（1食当たり）	
現役並み	550円	
一般		
区分Ⅱ	過去1年間の入院期間が90日以内	270円
	過去1年間の入院期間が90日超	220円
区分Ⅰ	130円	

●自己負担額の計算

1. 暦月（当該月の1日から末日まで）ごとの計算です。
2. 同一医療機関であっても医科と歯科で別計算となります。
3. 同一医療機関であっても入院と外来で別計算となります。
4. 保険診療の対象とならないものは除きます。

※食事代や保険適用とならない費用（差額ベッド代、文書料ほか）は別途お支払いが必要です。

5. 入院時食事代の標準負担額は除きます。

※詳細につきましては医事室入院係までお問い合わせください。

入院中の生活について

【入院中のスケジュール】



- 入院中の検査、処置等についてはその都度ご説明します。
- 週1回シーツ交換を行います。
- 看護師が症状によって1日数回、検温（体温・脈拍・血圧測定）します。その際に、食事摂取量や排便・排尿回数をお聞きします。また、直接身体状況を確認することもあります。
- ご不明な点や不安な点があれば看護師にお話してください。
- 2階南・北病棟出入口は終日施錠です。病棟を離れるには医師の許可が必要です。
- 3階南・北病棟、4階南・北病棟出入口の施錠時間は、現在15時～17時(面会時間)以外は終日施錠されています。施錠時間帯の緊急の出入りについては、看護師にご相談ください。
- 病棟を離れる際は看護師にお声掛けください。

【食事について】

●病院食について

- ①患者さんの病状や、年齢、性別、身長、体重、アレルギー、生活習慣、宗教等を考慮して食事を提供します。
- ②病院食以外の食べ物の持ち込みは原則としてご遠慮ください。
- ③食事の種類は、一般治療食（常食・軟菜食・きざみ食・学齢児食・常食児童精神科（たんぽぽ））と、特別治療食（エネルギーコントロール食・脂質コントロール食・タンパク質、ナトリウムコントロール食・疾患、検査対応食）になります。
- ④一部の食種(常食等)においては特別メニュー(選択メニュー)を有料で実施しております。
- ⑤食物アレルギーがある場合は、入院時すみやかに医師または看護師に直接お伝えください。栄養士が聞き取り調査に伺います。

●食事時間について

- ①食事時間は、朝食は7時40分頃から、昼食は12時頃から、夕食は18時頃からはなります。検査等で食事を待っていただく場合は、食事開始時間をお知らせします。
- ②食中毒予防のため、配膳から原則1時間以内にお召し上がりください。

【面会について】

ご入院中の方々の安静や診療の妨げにならないよう、決められた時間内(15分程度)でのご面会をお願いします。

病棟	平日		休日	
	時間	受付場所	時間	受付場所
2階南・北病棟	15:00～17:00	1階正面玄関左 面会受付	14:00～17:00	1階時間外入口右 面会受付
東3病棟	15:00～16:30		13:00～16:30	
上記以外の病棟	15:00～17:00		13:00～17:00	

発熱（37.5度以上）・咳・鼻水・嘔吐・下痢等の体調不良時は面会をご遠慮ください。感染防止のため、施設内でのマスクの着用にご協力をお願いします。病状・状況によっては面会を制限、お断りする場合があります。また、多人数でのご面会、中学生以下のご面会はお断りいただいております。

【付き添いについて】

- 入院中の付き添いは必要ありません。ただし、患者さんの病状等によってはご家族に限り付き添いが許可されることがありますのでご相談ください。
なお、この場合でも認められたご家族以外の付き添いはお断りいたします。

【外泊・外出について】

- 外泊・外出等は、医師の許可が必要です。また、外泊・外出には、外泊・外出届の記載が必要となります。
- 帰院予定が変更となる場合、外泊中にかぜ症状が出現した場合は戻る前に、病棟へご連絡ください。
- 外泊・外出中は、貴重品の管理には十分ご注意ください。

【入院中のお願い】

- 入院中の駐車場利用はかたくお断りしております。
- 原則、入院中の宅配便のご利用はお断りしております。
- 院内（敷地内）における飲酒及び喫煙は禁止しております。
（酒・たばこ・ライターなどの持込みを禁止しています）
- モバイルバッテリーは発火・発熱等による火災事故の原因となるおそれがあります。院内への持ち込みはご遠慮くださいますようお願いいたします。
- 病院内の秩序を著しく乱した場合には、退院していただくことがあります。
- 設備・備品等を破損した場合は病棟スタッフ等にお申し出ください。
なお、修理費用は患者さんのご負担となります。
- 携帯電話はマナーモードとし、4人部屋病室内および廊下での通話はご遠慮ください。エレベーターホール、ラウンジでのご使用をお願いします。



病棟内の設備について

【病室内テレビ・冷蔵庫・Wi-Fi】

- 3階南・北病棟、4階南・北病棟は病室に備え付けてあります。（特別室以外のお部屋は日額式：650円/日となります）2階南・北・東3病棟はテレビ・冷蔵庫のみ共有スペースに備え付けてあります。
- 個室以外でテレビを見るときは、必ずイヤホンをご使用ください。（イヤホンはラウンジに販売機があります）消灯後にテレビ等の明かりが漏れる電子機器は使用しないでください。

【セーフティーボックス】

- 備付収納にセーフティーボックスを設置しています。現金や貴重品の管理にご使用ください。ご使用の際は施錠の上、鍵は常に身につけてください。（カードの紛失は自費になります）
- 多額の現金や高価な貴重品は、盗難防止のため持ち込まないようにしてください。現金、貴重品の紛失について、責任を負いかねます。
- 退院時、セーフティーボックスの鍵は付けたままにしてください。
- 2階南・北病棟にはセーフティーボックスのご用意はありません。必要時は貴重品用ロッカーをお貸しします。

【電話】

- ラウンジに公衆電話を設置しています。ラウンジの利用は6時から21時です。
- 携帯電話は、ラウンジ、有料個室で使用いただけます。携帯電話は使用可能エリア以外での使用はご遠慮ください。（4人部屋では他の患者さんの迷惑になりますので使用しないでください）
- 2階南・北病棟内での携帯電話の使用はできません。
- 病棟への電話は、ご遠慮ください。また、患者さんへの取り次ぎ、伝言等も行っておりません。
- テレフォンカードは売店にて販売しております。

【シャワー浴】

- 各病棟にシャワールームを2つ設置しています。利用時間は9時から15時30分までです。（予約制）この時間以外での使用はできません。
- シャワールームにはシャワーしかありません。タオル、せっけん等の入浴に必要な物品はご準備ください。
- 病状等により入浴が制限される場合があります。利用前に医師・看護師にご確認ください。

【コインランドリー】

- 病棟内にコインランドリーを設置しています。現金（100円硬貨のみ）またはランドリーカードでご使用ください。利用時間は6時から21時までです。（2階：9時から16時）
- 洗濯機ご使用の際は、洗剤等洗濯に必要な物品をご準備ください。
- 洗濯機のご使用はご自身でお願いします。病棟スタッフ等が代理で行うことはありません。
- 終了後はすみやかに回収し、紛失に注意してください。
※カードは、ラウンジに販売機があります。残金がある場合は、外来1階のカード精算機で精算できます。（1枚1000円）。

【ラウンジ】

- 病棟エレベーター前にラウンジがあります。面会等にご利用ください。（2階南・北病棟のラウンジは病棟内にあります）

その他

【病棟・病室について】

- 有料個室以外のお部屋の希望は、原則受け付けておりません。
- 患者さんの病状や緊急入院の状況等により、病棟や病室の移動をお願いすることもありますので、ご協力お願いします。
- 入院後の4人部屋から有料個室、有料個室から4人部屋への移動を希望される場合は、病棟看護師長へご相談ください。
- 2階南・北・東3病棟は、お部屋の希望は受け付けておりません。

【持ち込み品について】

- 電気ポット、電熱器等火災の誘因となる機器（電気毛布）の持ち込みは禁止しております。
- 感染予防のため、すべての加湿器、生花、植木、許可されていない食べ物・飲み物の持ち込みは禁止しております。
- 入院に必要な品物の持ち込みは禁止しております。
たばこ（電子たばこ含む）、火器（マッチ、ライター等）、アルコール類、危険物（刃物、ハサミ等）等
- 在宅で使用している人工呼吸器を持ち込まれる際は、バグバルブマスクもお持ちください。購入されていない場合は、その旨を病棟スタッフ等へお伝えください。また、退院時に置き忘れないようご注意ください。胃ろうのチューブ、ストマ装具等も持参してください。
- 携帯電話やタブレットなどの持ち込みは可能ですが、紛失や破損に関しては自己責任となります。
- 2階南・北病棟は持ち込みできない物があります。病棟にご確認ください。



臓器提供意思に対する方針

当院では、患者さんの意思を尊重する方針のもと、「臓器提供意思表示カード（ドナーカード）や献眼登録カード」により臓器提供の意思表示がある場合、心停止後の眼球（角膜）の提供を行うことが可能です。

臓器提供の意思がある方は、担当医又は看護師にお申し出ください。

なお、脳死下の臓器提供については、当院においては行うことは出来ません。

①

当院は、「臓器提供意思表示カード（ドナーカード）や献眼登録カード」を保持している患者さん・ご家族から臓器提供の意思表示があった場合の対応を、院内において定めています。

②

当院では、臓器提供の任意性と移植提供の公平性を確保するとともに、臓器提供の意思は「臓器提供したい」「臓器提供したくない」、どちらの意思も同じように尊重されます。

③

患者さん・ご家族から、臓器提供の意思表示があった場合は、「個人情報保護方針」に沿って、守秘義務を遵守します。

④

法に基づく臓器提供のための要件は、以下のとおりです。

- ①ご本人が事前に「臓器提供意思表示カード（ドナーカード）や献眼登録カード」により、臓器提供の意思を表示しており、家族が臓器提供を拒まない、または、家族がいない。
- ②ご本人の臓器提供の意思は不明であるが、家族が臓器提供を書面により承諾する。

⑤

眼球（角膜）の摘出にあたっては、当院の臓器提供手順に沿って手続きを行います。

⑥

意思表示があっても、年齢や疾患等により、臓器提供いただけない場合があることをご了承ください。

総合相談窓口のご案内

当院では総合相談窓口を設置し、患者さんやご家族の経済的・社会的・心理的なご相談をお受けしております。また、患者さんからのご意見・ご要望、医療安全に関する相談もお受けしております。なお、ご相談内容やご意見につきましては患者さんに不利益とならないよう配慮します。

相談窓口：外来管理治療棟 1 階 総合相談窓口（地域医療連携室内）

相談受付時間：月～金 8 時 30 分～17 時 15 分
（時間外・夜間・休日については時間外窓口にご連絡ください）

連絡先：047-372-3501（代表電話）

●福祉相談（担当者：ソーシャルワーカー）

経済的なこと、療養生活に関わること等の不安や心配事についてのご相談対応やご支援をさせていただきます。

●看護相談（担当者：看護師）

在宅での療養、医療処置等についてのご相談対応やご支援をさせていただきます。

●患者相談（担当者：患者相談専門職）

皆さんのご意見・ご要望、医療安全に関するご相談に対応させていただきます。当院の業務運営、環境の改善、職員の教育、安全対策等の見直し等より良い病院作りに役立ててまいります。

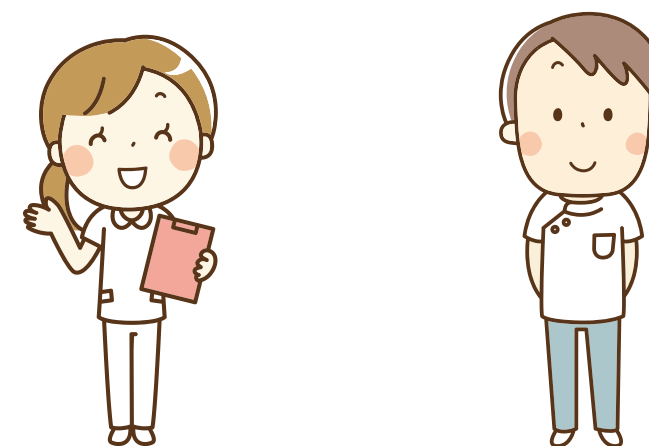
●食事相談（担当者：管理栄養士）

お食事に関するご相談に対応させていただきます。

●お薬相談（担当者：薬剤師）

お薬に関するご相談に対応させていただきます。

総合相談窓口でお声をお掛けいただくか、お電話でお問い合わせください。



安全管理について

【転倒・転落予防へのお願い】

入院することで環境が変わり、普段の生活より転びやすく、ベッドから落ちる危険性が高くなります。

- 転倒・転落しやすい時間帯は、午前中・14時・夕食時間・消灯時間前後・午前3時頃です。
- 転倒理由としては、トイレ使用时、身の回りの支度を行っている時が多くなっています。立ち上がる、しゃがむ、歩き始める、靴を履く、ものを拾う、奥の見えないものを取る等の止まっている姿勢から別の姿勢に変わるときにバランスを崩して転倒しています。
- 転落は、ベッドの上で立ち上がり、高い場所の物を取ろうとする時、または床に落ちた物を拾おうとした時に起きます。ベッドのギャッチアップで、すり落ちることもあります。
- 転倒により、後に脳出血や骨折がわかるということもあります。

以下の項目にひとつでもあてはまると転倒・転落の危険性が高くなります。

☐	自分の事は自分でやる、やりたい気持ちが強くある
☐	ひとりで出来るから援助はいらない
☐	動かないと体力が落ちる不安がある
☐	人に頼むことが苦手で遠慮してしまう
☐	転んだことや、ベッドから落ちたことがある
☐	つまずくことがある
☐	足腰が弱ったと感じる
☐	めまいやふらつきがある
☐	しびれ、麻痺、痛みがある
☐	睡眠薬や安定剤を飲んでいる
☐	夜間にトイレに行くことが多い
☐	目が見えにくい
☐	耳が聞こえにくい
☐	動くときに不自由さを感じる
☐	説明を受けた内容を忘れてしまうことがある

- ◆「スタッフが忙しそう」、「こんなことで呼んだら悪い」と思わずにナースコール等でお気軽にお声掛けください。
- ◆「ちょっとぶついただけ・・・」が危険です。「ぶつけた」、「うった」場合はすぐに病棟スタッフ等にお話してください。
- ◆「自分は大丈夫」との過信は危険です。上記の項目にチェックがついた方は、動く際にナースコールでお知らせください。
- ◆入院中は、サンダル、スリッパ、クロックスは禁止にしております。かかとのついた靴のご準備をお願いいたします。

【氏名・生年月日の確認のお願い】

院内には、多くの患者さんがおり、同姓同名の方や似た名前の方が多いです。

間違えることなく検査・治療等を受けていただくために、患者さんに氏名と生年月日を名乗っていただき、リストバンドを併用して確認をしています。入院中は、リストバンドの装着をお願いします。

氏名の確認が困難な場合、呼称での確認が困難な場合、また点滴の確認等はリストバンドにて確認を行います。

病院スタッフ等から氏名の確認がない、リストバンドを確認しなかった場合には、患者さんからお声を掛けていただきますようお願いいたします。



【お名前の表示について】

病室入り口・ベッドに氏名の表示をしています。表示されることを希望しない場合は、遠慮なく病棟スタッフ等にお申し出ください。

入院中の感染防止について

安心して入院生活を送れるよう、感染防止にご協力をお願いします。

【感染対策のお願い】

院内には、抵抗力の弱い患者さんがたくさんいます。また、診察やお見舞いなど院外から来院される人もたくさんいます。病院職員は、様々な場面で感染防止に努めています。マスクの着用や、処置時の手袋・エプロン等の着用もそのひとつです。感染対策は、院内にいる全員が協力して行う必要があります。インフルエンザ・百日ぜき等の感染力の高い病原微生物から身を守るためにも、以下の感染対策のご協力をお願いします。

咳エチケットのお願い

咳やくしゃみの飛沫により感染する感染症は多くあります。「咳エチケット」は、これらの感染症を他の人に感染させないために、咳やくしゃみをする際に、**マスク・ティッシュ・ハンカチ・服の袖**を使って、口や鼻をおさえることをいいます。

医療従事者入室時・部屋外に出る際は、必ずマスクの着用をお願いします。



手指衛生のお願い

手指衛生とは、手指を衛生的に保つことです。流水と石けんを用いた手洗いと、アルコール手指消毒剤を用いた手指消毒が主な手指衛生の方法です。一見汚れがないように見えても、手には見えない病原体が多数付着しているため、適切なタイミング(食事やトイレの後、病室の入室前後等)で手指衛生を行うことが大切です。



院内の感染対策について

耐性菌や感染症等が確認された場合には、表示を行い、医療従事者は手袋・ビニールエプロン・マスク等を着用します。

その際には、ご家族にも感染防止にご協力いただきます。

また、病室の移動をお願いする場合もございますので、ご協力をお願いします。



災害・非常時について

【地震・火事等の防災について】

- 当院内は十分な防災管理体制が取られています。
- 当院内・病院敷地内は禁煙・火気厳禁です。
- 万が一、火災を発見したらお近くの病棟スタッフ等にお知らせください。また、火災発生時は病棟スタッフ等が指示を出し、避難の際は誘導をしますのであわてずに行動してください。
- 病院は耐震構造となっています。倒壊する心配はほとんどありませんが、大規模災害時等の非常事態の際は、病棟スタッフ等が避難の指示を出しますので、あわてずに行動してください。
- 入院後、各病棟に掲示してある避難経路をご確認ください。

患者さんへのお願い

当院では、すべての患者さんに安全で安心な医療を提供するため、次のような行為があった場合には、診療や治療をお断りすることがあります。

- 他の患者さんや職員に対するハラスメントや暴力行為、またはそのおそれがある場合
- 大声や暴言、脅迫的な言動により、他の患者さんに迷惑を及ぼす、または職員の業務を妨げる場合
- 解決が困難な要求を繰り返し行い、職員の業務を妨げる場合
- 施設や設備等を故意に破壊・破損した場合
- 受診に不要な危険物を院内に持ち込んだ場合
- 職員からの注意にもかかわらず、撮影や録音を継続する場合

なお、職員への謝礼は固くお断りしております。

患者さんに最善の医療を提供するため、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

病棟配置図・フロアマップ

【病棟配置図】

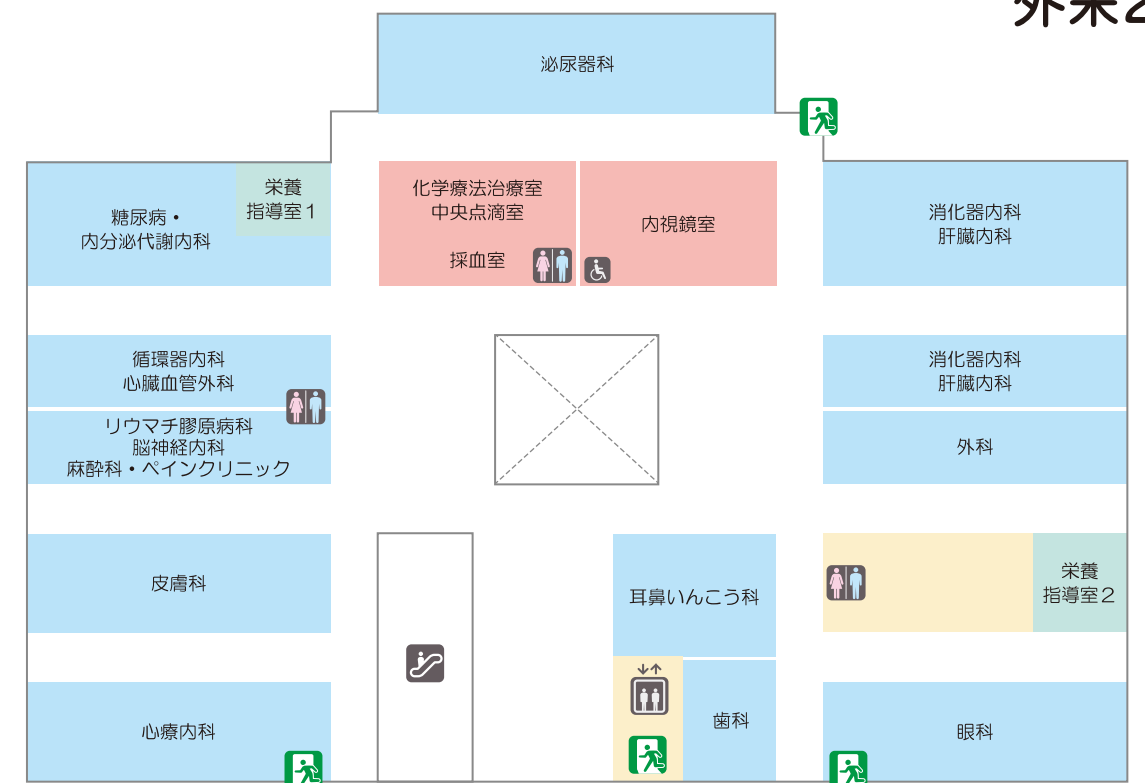
4階	病棟：4階北病棟 心療内科、整形外科 4階南病棟 外科、脳神経外科、泌尿器科、耳鼻いんこう科、麻酔科、救急科、歯科、HCU、手術室
3階	病棟：3階北病棟 総合内科、糖尿病・内分泌代謝内科、呼吸器内科、眼科、皮膚科 3階南病棟 消化器内科、肝臓内科、リウマチ・膠原病科、循環器内科
2階	病棟：2階北病棟・2階南病棟 精神科 外来：リウマチ・膠原病科、脳神経内科、麻酔科・ペインクリニック、循環器内科、心臓血管外科、糖尿病・内分泌代謝内科、泌尿器科、消化器内科、肝臓内科、外科、眼科、耳鼻いんこう科、歯科、心療内科、皮膚科、内視鏡室、採血室、中央点滴室、化学療法治療室、栄養指導室1・2
1階	病棟：東3病棟 児童精神科 外来：総合内科、呼吸器内科、血液内科、感染症内科、整形外科、脳神経外科、救急科、精神科、児童精神科、X-P室、CT室、血管造影室、骨密度、透視室、MRI室、RIシンチ室、PET-CT室、心電図室、超音波検査室、リハビリ室、地域医療連携室、売店、食事処

【フロアマップ】



外来1階

外来2階



院内設備について

院内・敷地内に設置していますのでご利用ください。

売店		ファミリーマート 1 階：病棟エレベーター前 営業時間：平 日 7 時 00 分 ～ 20 時 00 分 土日祝 7 時 00 分 ～ 17 時 00 分
ATM		1 階：ファミリーマート内
食事処		あじげん 1 階：旧棟 MRI 室前 営業時間：平 日 8 時 00 分 ～ 16 時 30 分 土 不定休 11 時 00 分 ～ 14 時 30 分
カフェ		カフェ・ド・クリエ 1 階：外来管理棟 地域医療連携室隣 営業時間：平 日 7 時 30 分 ～ 19 時 00 分 土日祝 定休日
郵便ポスト		1 階：正面玄関横（左側）
公衆電話		1 階：エスカレーター下・食事処前 2 階：デイルーム内 3 階・4 階：ラウンジ内
コインランドリー		各病棟内 洗濯・乾燥 3kg 500 円（約 80 分） 1.5kg 400 円（約 40 分） 乾燥のみ 3kg 100 円（約 30 分）
ランドリーカード		カード販売機：3 階・4 階 ラウンジ内 1 階 自動精算機横 1,000 円 / 枚 カード精算機：1 階 自動精算機横
自動販売機		1 階：救急外来横・総合内科外来横・旧正面玄関横 2 階：エレベーター前（外来棟） 3 階・4 階：ラウンジ内
駐車場（有料）		第 1・第 2 駐車場 外来患者さん専用です。入院当日自家用車で来院の際は、運転者を必ず同伴させて来院してください。

特別室のご案内

入院期間をゆったりとお過ごしいただくために有料個室をご用意しています。ご希望の方は、お申し出ください。なお、室数には限りがありますのでご希望に添えない場合もあります。（2 階南・北病棟、東 3 病棟にはご用意しておりません）

特別室	室料 （1 日あたり税込み）	トイレ	シャワー	応接 セット	テレビ	冷蔵庫	Wi-Fi （無料）
A	14,300 円	●	●	●	●	●	●
B	11,000 円	●		●	●	●	●
C1（2 人部屋）	5,500 円	●		●	●	●	●
C2（2 人部屋）	3,300 円			●	●	●	●

特別室：A

特別室Aは、シャワーを完備



特別室：B



特別室：C1（3 階南・北病棟、4 階北病棟）

特別室：C2（4 階北病棟）



※1 泊の料金ではありません。日数計算は、入院当日の 0 時から 24 時を基本としています。
※2 泊 3 日の場合は、3 日分の料金となります。

国立国府台医療センターの理念

国立国府台医療センターは、最善の総合医療を提供し、疾病の克服と健康の増進を通じて社会に貢献します。

国立国府台医療センターの基本方針

基本方針

- 地域の皆さまと信頼関係を築きながら、安心できる質の高い医療を提供します。
- 患者さんの気持ちに寄り添い、安全で連携のとれたチーム医療を実践します。
- こころの健康を支え、子どもから大人まで安心して相談できる体制を整備します。
- 災害や感染症にも対応できる、地域医療の拠点としての役割を確実に果たします。
- 診療と研究をつなげ、先進的で専門的な医療を提供します。
- 思いやりと知識を兼ね備えた次代の医療を担う人材の育成を推進します。

患者さんの権利

1. 良質で安全な医療を受けることができます。
2. ご自身の治療に関するすべての情報を知ることができます。
3. ご自身の意思で、検査・治療を選択することや拒否することができます。
4. 他院、他の医師のセカンドオピニオンを求めることができます。
5. ご自身の情報は厳重に守られます。
6. ご自身の診療記録に関して開示を求めることができます。

患者さんへのお願い

1. 治療に必要なご自身の情報をお伝えください。
 2. 安全な医療を受けるために、職員との連携にご協力ください。
 3. 当院の規則や指示をお守りください。
 4. 受けた医療に対し、診療費をお支払いください。
 5. 教育・研修・研究にご理解いただき、ご協力をお願いすることもあります。
- ※上記（１～４）をお守りいただけない場合は、当院での医療提供を受けられないこともあります。

窓口において提出していただいた個人情報につきましては、国立国府台医療センターにおいて、以下の目的のために利用させていただくことがあります。

もし、これらの中で利用することに同意できないものがありましたら、窓口までお知らせください。そのようなお知らせがなければ同意があったものとして取り扱わせていただきます。なお、今後同意できないと思われた場合は、その時点で窓口までお知らせくださるようお願いいたします。

1. 当院内部での利用

- ①患者さんへの安全な医療の提供
- ②患者さんに提供した医療サービスに関する医療保険事務
- ③患者さんに関係する入退院等の病棟管理、会計、医療事故等の報告、医療サービスの向上
- ④医療実習への協力
- ⑤医療の質の向上を目的とした症例研究

2. 他の事業者等への情報提供を伴う利用

- ①他の医療機関等との連携
- ②他の医療機関等からの照会への回答
- ③患者さんの診察等にあたり、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- ④検体検査業務の委託、その他の業務委託
- ⑤患者さんの家族等への病状説明
- ⑥医療保険事務の委託
- ⑦審査支払機関へのレセプト（診療報酬明細書）の提出
- ⑧審査支払機関または保険者からの照会への回答
- ⑨事業者等からの委託を受けて健康診断等を行った場合における、事業者等への結果の通知
- ⑩医療賠償責任保険等に係る医療に関する専門団体等への相談または届出等
- ⑪法律等に基づく照会への情報提供

3. その他の利用

- ①医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- ②症例研究・発表
- ③外部審査機関への情報提供（医療機能評価機構等）
- ④医療スタッフの専門認定等の資格申請

※臨床研究等を実施する場合には、各種研究指針を遵守し個人情報を保護しています。

交通案内



JR 常磐線松戸駅下車

→京成バス(市川駅行) 約20分 →国府台病院下車

北総鉄道矢切駅下車

→徒歩 約15分(1400m)
→京成バス(市川駅行) 約5分 →国府台病院下車

JR 総武線市川駅下車

→京成バス(松戸駅行または松戸営業所行) 約10分 →国府台病院下車

京成電鉄京成国府台駅下車

→徒歩 約15分(1500m)
→京成バス(松戸駅行または松戸営業所行) 約5分 →国府台病院下車

東京外環自動車道 市川北 IC より

→車で 約10分(1900m) ※三郷・川口方面からのみ出口のみのためご注意ください

国立国府台医療センター

【所在地】 〒272-8516

千葉県市川市国府台 1-7-1

【お問い合わせ】 047-372-3501 (代表)

各診療科のご紹介

総合内科、糖尿病・内分泌代謝内科、呼吸器内科、リウマチ・膠原病科、循環器内科、消化器内科、肝臓内科、心療内科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、麻酔科・ペインクリニック、救急科、放射線科、歯科、リハビリテーション科、精神科、児童精神科